

ツツジ50本町に寄贈 ジオパークの地に定植

ライオンズ
クラブ国際協会33
1-C地区
ガバナー
中嶋辛さ
さんから寄
贈を受け
たツツジ



ツツジの目録を手渡す中嶋さん(左)

50本の贈呈式が、10月7日洞爺湖温泉の有珠山噴火記念公園で行われ、作業を行った洞爺湖ライオンズクラブの皆さんが見守る中で、真屋町長へその目録が手渡されました。

ツツジは、中嶋さんが自宅の庭で40年ほど育樹。「ジオパークに認定されているこの地域にぜひとも植樹したいと思っていました。実現できて大変うれしい。」と挨拶。それにこたえて真屋町長が「これからも大事に育てていきたい」とお礼の言葉を述べました

10月9日、収穫と味覚の秋を楽しむ月浦ワインまつり2011(同実行委員会主催)が、グリーンステイ洞爺湖で行われ、約1,000人が来場し、バーベキューなどで短い洞爺湖の秋を満喫しました。

秋晴れの中、紅葉が始まった会場では、住民や観光客がワインと地場産あか毛和牛を堪能し、格安で提供された地場産の野菜や果物なども人気を博していました。

ジャズのミニライブや野菜、ホテル宿泊券などが当たる恒例のビンゴ大会も行われ、お祭りを盛り上げました。



秋晴れの下にぎわう月浦ワインまつり

収穫、味覚の秋満喫 グラスを重ねる月浦ワインまつり

10月14日から始まった伊達美術協会40周年第6回公募展で、最高賞の協会40周年記念賞に、加藤キヨス(清水区)さんの油絵「秋」(20号)が受賞しました。

紅葉する樹木と噴火湾を表現した受賞作品の「秋」。約1カ月ほどかけた力作の受賞に、加藤さんは「びっくりしました。欲得もないし、生きている証として描いています」と淡々と話します。

40歳の前半から水彩画を始め、油絵に転向したのが3年ほど前で、昨年は同展で伊達文化協会長賞を受賞。米寿を前にして「次は噴火湾の夕焼けを書いてみたい」と元気に次の題材の構想を話していました。



最高賞の受賞を喜ぶ加藤さん

伊達美術協会公募展 加藤さん最高賞

洞爺湖武道館好成績 伊達地方防犯少年剣道大会

第52回伊達地方防犯少年剣道大会(伊達地方防犯協会連合会主催)が、10月23日母と子の館で開かれ、胆振西部の小、中学校生約90人が出場し、熱戦を繰り広げました。試合は、小学生低学年、同高学年、中学生の各団体戦と個人戦で実施。

洞爺湖町から出場した洞爺湖武道館は、団体で小学生低学年と同高学年で準優勝。個人戦の小学生高学年女子で青沼莉穂さんが優勝し、同高学年男子で岩倉生弥さんが3位に入りました。



健闘した洞爺湖武道館の豆剣士たち

まちのわだい